

囲碁ボール

子どもから高齢者まで、誰でも楽しめるスポーツです。幅 2m、奥行き 5m の人工芝マットで、直径 7cm のプラスチック製ボール白黒各 10 個を木製のスティックで打って、縦、横、斜めのいずれかに 5 個並べる（五目並べ）ことを競い合うスポーツです。わかりやすいゲームであるとともに、考えながら打つ奥の深いゲームでもあります。

場所（屋内）

- 体育館など

人数

- シングルス（1 人对 1 人）
- ダブルス（2 人对 2 人）
- トリプルス（3 人对 3 人）

用具

- 囲碁ボールマット（5m×1.8m～2m の人工芝マット）
- ボール（白 10 個、黒 10 個）
- スティック



競技方法(主なルール)

- ① 競技はヒットラインからヒット（スティックでボールを打つこと）したボールを目（穴）に並べ、得点を競います。
- ② ジャンケンで先攻（黒ボール）を決めます。
- ③ 黒、白のチームが交互にヒットします。
- ④ 両チームすべてのボールの打ち終わりを「1 局」といい、1 局が終わればアウトボールを取り除き、得点を記録して次の局に入ります。
- ⑤ 次の局では、前局で勝利したチームが先攻となり、前局が同点の場合は、前局の先攻チームが引き続き先攻となります。
- ⑥ 1 試合は、5 局の総合計で決めます。
- ⑦ それぞれ 10 個のボールを双方がヒットし終わることを「1 局」といいます。1 試合 30 分、最多で 5 局まで終えたところで試合は終了となります。

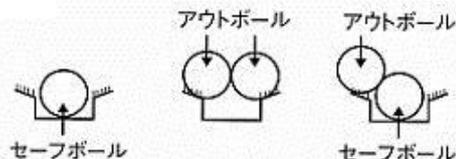
● 【勝敗の判定】（右の《★得点について》を参考にしてください）

- (1) まず、最初にライン得点を数えます。
 - ・ 全局の中で、「5 目（もく）」で「連（れん）」の数が多いチームを勝ちとします。
 - ・ 同点の場合は、以下「4 目」「3 目」の「連」の多いチームを勝ちとします。
- (2) ライン得点と同じ場合は、次にポイント得点で数えます。
 - ・ ポイント得点の多いチームを勝ちとします。
 - ・ ポイント得点も同じ場合は、いずれかの局で高い得点のあるチームを勝ちとします。
- (3) すべてが同点の場合は、じゃんけんなどで決めます。

《★得点について》

ライン得点・ポイント得点

得点は 1 局終了後、目（穴）に入っているボールを「ライン得点」と「ポイント得点」で計算する。セーフボールは下図参照。



・ライン得点

自チームのボールが縦、横、斜めのいずれかの目（穴）に 3 つ以上並ぶとライン得点となります。並んだ数を「目」といい、できた組数を「連」といいます。ただし、6 目以上は無効でライン得点が無効となり、ポイント得点のみとなります。

・ポイント得点

いずれかの目に停止したボールの数がポイント得点となります。自チームのボール 10 個すべてがいずれかの目に入った場合はポイント得点 10 に加え、ライン得点の「5 目 1 連」が与えられます。